

第 30 回兵庫県母性衛生学会総会ならびに学術集会プログラム

期日：平成 30 年 6 月 30 日（土）

会場：兵庫県医師会館

〒651-8555 神戸市中央区磯上通 6 丁目 1 番 11 号

TEL:078-231-4114（代） FAX:078-231-8111（代）

（JR 三ノ宮駅、阪急・阪神・市営地下鉄三宮駅より徒歩 5 分）

会長：山田 秀人

【お願い】

総会・学術集会にご参加の方々へ

一般受付にてご署名後、プログラムと引き換えに参加費 1500 円をお支払いください。

※学生の参加費は無料ですが、学生受付にてご署名をお願いします。

質疑応答は、座長の指示に従い、所属および氏名を述べた後、簡潔にお願いします。

医会シール、日産婦学会単位と専門医機構単位について（e 医学会カードをご持参下さい）

1. 署名簿（日産婦医会、日医の 2 つ）に署名のうえ、日産婦医会シールをお受け取りください。
2. e 医学会カードを呈示し、参加単位の手続きをしてください。
3. 『周産期医療コースフォーラム』終了後、再度 e 医学会カードを呈示し領域講習単位の手続きをしてください。

*領域講習単位は 60 分以上の研修会聴講の上で発行できる単位ですので、60 分未満で退出の方にはお付けできません。ご注意ください。

一般演題の演者の方々へ

1. 講演時間は 7 分、討論は 3 分ですので、時間を厳守くださるようお願いします。
2. 講演 30 分前までに受付へお越しください。
3. 講演内容は平成 30 年度兵庫県母性衛生学会誌に原著あるいは症例報告の形式で掲載させていただきます。平成 30 年 8 月末迄に、兵庫県母性衛生学会事務局 (obgy6005@med.kobe-u.ac.jp)宛に e-mail で原稿を送付くださいますようお願いいたします。原稿はマイクロソフトの Word 2003, 2007, 2010, 2013 で作成をお願いします。

【ご案内】

理事会	12:45～13:25	兵庫県医師会館	6 階	会議室 1
総会	13:30～14:00	兵庫県医師会館	2 階	大会議室

次第

- I. 会長挨拶
- II. 議長選出
- III. 報告事項
 1. 平成 29 年度会務報告
 2. その他
- VI. 協議事項
 1. 平成 29 年度会計決算
 2. 平成 30 年度事業計画
 3. その他

第1群 (14:00～15:00) 座長：奥 陽子 (兵庫県立総合衛生学院助産学科教務主任)

1. 男子大学生の女性の月経に対する認識と月経教育のあり方についての検討
神戸大学大学院保健学研究科看護学領域博士課程前期課程助産師コース¹⁾、
神戸大学大学院保健学研究科看護学領域母性看護学分野²⁾
○久多良木詩歩子¹⁾、千場直美²⁾
2. 産後ケア入院で役立ったこと —産後ケア入院を利用した母親の体験から—
神戸市看護大学 19期生¹⁾、神戸市看護大学²⁾
○西野真祐¹⁾、平田恭子²⁾、嶋澤恭子²⁾
3. 産後育児困難の予測される例における行政との連携
医療法人社団 純心会 パルモア病院
○塩見希穂、大杉佳奈、若木明子、太田万貴、井田久留美、山崎峰夫
4. A病院母乳外来利用者の助産師に対する評価
～過去2年間の利用者への郵送質問紙調査より分析～
おおつか助産院¹⁾、市立加西病院²⁾
○大塚記美代¹⁾、生田隆子²⁾、中嶋保江²⁾、松田 香²⁾
5. 母性看護学領域での「看護の統合と実践」実習における学生の学び
—グループインタビューの分析から—
宝塚大学看護学部生育看護学講座母性看護学分野
○上山直美、堀 陽子
6. 卒業前の助産師学生へのOSCEの取り組み
兵庫県立総合衛生学院
○土田純子、西村晴美、金川景子、奥 陽子

第2群 (15:00～15:50) 座長：齋藤いずみ (神戸大学大学院保健学研究科教授)

7. 若年母親における妊娠期の困難と対処
神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター¹⁾、
神戸大学大学院保健学研究科²⁾
○水田結菜¹⁾、千場直美²⁾、岩崎三佳²⁾、清水 彩²⁾、戸田まどか²⁾、齋藤いずみ²⁾

8. 長期入院中の切迫早産患者の看護
～高次医療施設からバックトランスファーした事例を通して～
母と子の上田病院
○栗津恵里圭
9. 出生前訪問を希望しなかった切迫早産妊婦への看護を振り返る
神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター
○山口史緒里、三木希海、藤本佳奈、山下直美
10. 助産師がもつ予定帝王切開への認識についての文献検討
園田学園女子大学 人間健康学部 人間看護学科 助産師養成課程
○竹内佳寿子、宮田久枝
11. 妊婦のB型肝炎スクリーニングと垂直感染予防
神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野
○笹川勇樹、谷村憲司、森實真由美、出口雅士、山田秀人

※一般講演終了後（15:55～17:00）

神戸大学・兵庫県連携事業
神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム主催
平成30年度 神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成フォーラム

『周産期医療コースフォーラム』

詳細につきましては、次頁をご参照ください。

※兵庫県母性衛生学会一般講演終了後（15:55～17:00）



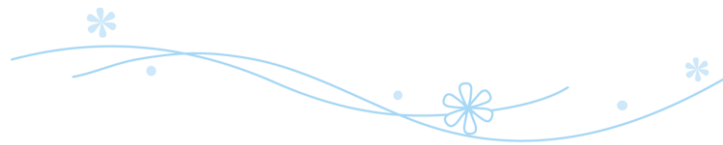
神戸大学・兵庫県連携事業

神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム

平成30年度 神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成フォーラム

『周産期医療コースフォーラム』

※フォーラム参加にかかる事前申込は不要です。
皆様ふるってご参加ください。



【プログラム】

挨拶：神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座

地域医療ネットワーク学分野 特命教授 出口雅士 先生

特別講演

座長：神戸大学大学院医学研究科 外科系講座

産科婦人科学分野 教授 山田秀人 先生

演題：

「周産期メンタルヘルスにおける看護職の役割」

講師：神戸女子大学 看護学部看護学科

教授 玉木 敦子 先生